

| | | | | | |
|-------|-----------------------------------|-------|--------|------|---|
| 事業名 | 男女共同参画推進費 | | | 調書番号 | 6 |
| 細事業名 | 山梨県男女共同参画推進事業者等表彰事業費 | 財務コード | 525407 | | |
| 担当部課室 | 県民生活 部 県民生活・男女参画 課 男女共同参画 担当 (内線) | | 1282 | | |

事業の概要

| | | |
|--------------|---|---|
| 実施期間 | 始期 H14 年度 ~ 終期 年度 | |
| 実施主体 | 県(直営) | |
| 目的 | だれ(何)を対象に 県民、事業者等 | その対象をどのような状態にして 表彰を通じて広く周知を図ることにより、受賞した県民や事業者自身の活動が推進されるとともに、他の県民、事業者が取り組みを進める契機としている。 |
| 結果、何に結びつけるのか | 男女共同参画意識の向上 | |
| 内容 | <p>表彰事業の目的 男女共同参画推進条例の規定に基づき、男女共同参画を推進する活動に積極的に取り組んでいる事業者等を表彰するとともに、これを広く県民に周知し、男女共同参画社会を形成するための県民意識の向上を図る。</p> <p>表彰の推薦について 幅広い分野からの候補者を募るため、各種団体(関係団体56件、子育て応援・男女いきいき宣言登録企業205件、市町村27件、庁内推進本部構成員)への推薦案内の配布、ホームページへの掲載、庁内他部局への掘り起こしなどを行った。</p> <p>選考方法 外部委員を含めた選考委員会を開催し、推薦のあった事業者等について審査する。</p> <p>表彰式 広く県民に周知を図るため、6月の男女共同参画推進月間中に開催する「やまなし男と女とのフォーラム」と一体的に表彰式を開催し、表彰者の活動功績を紹介したパンフレットを参加者に配布したり、ホームページ等で紹介している。</p> | |

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

| 区分 | 指標 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 |
|--------------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 活動指標 | 県民表彰 | (実績値) 9人 | (実績値) 4人 | (実績値) 4人 | (実績値) 4人 | (実績値) 5人 | (実績値) 5人 | (目標値) 5人 |
| | 事業者表彰者数 | 2事業者 | 4事業者 | 3事業者 | 4事業者 | 2事業者 | 10事業者 | 4事業者 |
| | 団体等表彰 | - | 1団体 | - | - | - | - | 1団体 |
| | 女性のチャレンジ表彰 | 2団体 | - | - | - | - | - | 1団体(人) |
| 成果指標 | 目標 | | | | | | | |
| | 実績(見込) | | | | | | | |
| | 達成率 | | | | | | | |
| | 達成区分 | | | | | | | |
| 決算(予算) 単位:千円 | | 50 | 36 | 54 | 37 | 26 | 71 | 71 |

事業の評価(平成28年度の業績評価)

| | | |
|------|----|---|
| 活動指標 | b | 毎年度、複数の表彰者を出しており意図した成果を十分にあげている。 H30目標値 は男女共同参画計画の値による。 、 、 はH29の実績を踏まえて設定。 |
| 成果指標 | 評価 | <p>表彰された県民や事業者等の活動功績を広く県民に周知することにより、男女共同参画推進に取り組むきっかけとなり、男女共同参画の更なる向上に役立っている。</p> <p>参考 男女共同参画についての認知度 'H27県民意識調査結果(県民生活・男女参画課調べ)' ・男女共同参画社会「知っている」: 40.1%(H22) 47.4%(H27) ・男女共同参画社会基本法「知っている」:「見たり・聞いたりしたことがある」: 42.4%(H22) 47.2%(H27)</p> |

*活動指標、成果指標の達成率、から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

| | | |
|-----------|----|---|
| 見直しの必要性 | 判定 | <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い |
| | 説明 | <input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 |
| 有効性(成果向上) | 判定 | <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない |
| 見直しの余地 | 判定 | <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない |
| | 説明 | <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 (表彰基準を見直す必要がある) |
| その他 | 説明 | |
| 見直しの必要性 | 有 | <p>事業者表彰の選考基準について これまでの国や県等の各種施策の推進により、男女共同参画への理解は徐々に県民に浸透し、企業等においても育児・介護休業等をはじめ、働きやすい職場環境づくりのための各種制度の充実が図られてきている。このため、現行の表彰基準だけでは候補者の功績について優劣が判断しにくく明確な選考が難しいため、点数制等の採点基準を整備する必要がある。</p> |

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

| | | |
|----------|----|---|
| 実施方法等の変更 | 説明 | <p>今後の女性活躍推進の観点からロールモデル等となりうる表彰対象事業者の基準を明確にし、総合的な判断により選考を行うことができるよう実施要綱の見直しや採点基準等を整備した。</p> <p>今後の予定 H30.3~推薦募集、H30.5選考委員会・表彰事業者決定、H30.6表彰式</p> |
|----------|----|---|

*見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。